

質 疑

発言者 岡 田 まなみ

発 言 の 要 旨 (その1)
1 市民の暮らし最優先の新年度当初予算編成について
(1) 物価高騰から市民生活を守る
① 著しい物価高騰に対する市民生活への影響を、どのように受け止めているのか。
② 引き続き国に、市民への物価高騰対策を実施するよう求める考え
③ 本市独自で給付対象を拡大する考え
④ 引き続き医療介護施設などへ、物価高騰対策支援金を支給する考え
⑤ 長引くコロナ禍と物価高騰で、営業の継続が困難になっている中小零細業者へ、営業継続応援金などの直接支援を行う考え
(2) 競輪場再整備
① 今年度から、事業者への委託料と報奨金の両方を大幅に増額させた根拠を、明確に示す考え
② 今年度の車券売上額が、当初予算より約57億円も増加しているのに、新年度当初予算の車券売上額を、今年度当初予算と同額にした理由と根拠
③ 再整備により一般会計への繰出金が増額ではなく、むしろ1億円に減額し、ギャンブル依存症という深刻な問題を抱える競輪事業を、市が続ける根拠は完全に崩れたのではないか。
(3) 四国新幹線
① 高速鉄道調査費2,500万円余の概要
② 莫大な税金を投入する四国新幹線の整備は、大きな問題があると思うがどうか。
(4) 屋島活性化推進事業
① 屋島水族館改修ふるさと融資事業の目的
② 屋島活性化基本構想の改正の目的と、市民生活がこの上なく苦しい時に事業を拡大するのか。
(5) 新年度当初予算の抜本的組替え
① 消費税は中間所得層にとっても重い負担となっていることから、今こそ消費税減税を実施するよう、国に求める考え

発 言 の 要 旨 (その2)

② 不要不急の大型公共事業をやめ、所得再配分の観点から、市民の暮らしや福祉を優先し、新年度当初予算を抜本的に組み替える考え

2 中央公園再整備について

(1) 整備費を12.8億円から15.5億円へ引き上げた主な理由

(2) 緑豊かな自然を残すため、樹木計画を根本的に見直す考え

(3) 実施設計（案）で示された照明施設は、地球温暖化に配慮した計画になっている
のか。

(4) 平和の群像の公園内での保存はもちろん、後世に伝える立て看板を設置する考え

3 子供が健やかに生まれ育つ環境の充実について

(1) 本市における出生数への認識

① 本市の少子化が加速度的に進行している要因をどのように考え、政治の責任で出生率を上げるために、何が必要だと考えるのか。

② 第7次高松市総合計画の出生数の目標と、高松市こども計画（仮称）の量の見込みと差がある理由は何か。

③ 子供が健やかに生まれ育つ環境の充実のための全庁的な体制

(2) 待機児童解消に向け、保育士確保にどのように取り組むのか。

(3) 小中学校給食費の無償化

① 国による2026年度以降できるだけ早期の制度化を待たずに、小中学校給食費の無償化を実施する考え

② アレルギーや不登校など、給食を食べられない子供に、食材費相当を支給する
 考え

(4) 子供たちのために市民プールを再開する考え